

## データ資料4 ふるさとの自然200選ふれあい推進事業実績一覧

[ 平成6年度～14年度 ]

(千円)

市町村名	事業名	事業概要	補助金額	実施年度	事業区分
長岡京市	ふるさとの自然ふれあい推進事業	京の三山の一つ西山は、地域住民にとって最も身近な里山として親しまれている。本事業では、地域の子供たちに自然の保全意識の高揚を図り、将来の環境ボランティアリーダーとして育成するため、「長岡京ジュニア環境探検隊の設置・育成」を行う。	4,816	H7～9 3ヶ年	
			H7：4,559		
			H8：137		
			H9：120		
城陽市	鴻ノ巣山散策道整備事業	京都の自然200選選定の水度神社の背後に広がる鴻ノ巣山は、周辺の開発の進行の中にあって数少ない歴史的自然環境を保持する地域として住民に親しまれている。本事業では、住民の憩いの場である鴻ノ巣山の散策道整備の一環として、「樹木の補植」を行う。	391	H7～9 3ヶ年	
			H7：130		
			H8：131		
			H9：130		
城陽市	城陽市自然ふれあい推進事業	身近な自然環境である里山について、市民、特に子供たちが興味を持ち親しむことができるように「啓発パンフレット」を作成するとともに、身近にある豊かな自然の象徴としての名木・古木に市民が親しめるよう、「表示板の設置」等を行う	3,069	H13～	
			H13：1,370		
			H14：1,699		
八幡市	男山散策路整備事業	京都の自然200選に選定されている男山は、木津川、宇治川、桂川の三川合流地の南側に位置し、都市近郊に残された自然の宝庫であり、豊かな森には、多様な動植物が生息している。この男山の豊かな自然と歴史にふれ、親しんでもらうことにより、その重要性を認識してもらうために「散策路のルート設定」を行うとともに「散策路の整備」、「ルートマップの作成」を行う。	7,500	H10～12 3ヶ年	
			H10：2,500		
			H11：2,500		
			H12：2,500		
井手町	井手町人と自然のふれあい推進事業	動植物調査により得られた成果をもとに、自然の活用と保全についての基本方針を定めるほか、自然環境保全意識の向上を図るための各種情報発信を行う。自然環境図鑑及びCD-ROMの作成。「自然学習イベント」の開催など。	4,477	H13～14 2ヶ年	
			H13：3,979		
			H14：498		
山城町	三上山ふるさとの森整備事業	京都の自然200選選定の三上山は、木津川右岸域に残された豊かな自然環境として地域の住民に親しまれている。本事業では、「三上山自然林の保全・活用プラン」を策定し、自然観察コースや施設整備計画を検討するとともに、「自然体験・観察会の開催」、「遊歩道の整備」、「案内板等の設置」を行う。	12,000	H8～10 3ヶ年	
			H8：1,500		
			H9：3,200		
			H10：7,300		
笠置町	自然との触れ合いハイキングコース整備事業	笠置町のシンボルとして親しまれている笠置山と町の中心を流れる木津川流域をテーマに、府民に自然観察や野外体験等自然にふれあう機会を提供するため、7つの周遊ルートを設定し、ハイキングマップや案内標識を作成する。	1,550	H7～8 2ヶ年	
			H7：500		
			H8：1,050		
亀岡市	和らぎの道・水鳥のみち整備事業	京都の自然200選選定のムササビの生息する愛宕神社の森等豊かな自然や歴史にふれる散歩道として地域住民に親しまれている和らぎの道や、水鳥とオニバスの平の沢池の豊かな自然環境をテーマに、啓発看板の設置や紹介冊子を作成する。	3,911	H6～8 3ヶ年	
			H6：1,400		
			H7：711		
			H8：1,800		
亀岡市	亀岡市名木古木百選ふれあい推進事業	亀岡市内には、京都の自然200選選定の丹波国分寺の乳イチョウをはじめ、多くの名木古木があり、地元の住民に大切に守られてきた。本事業では、地域のシンボルとなっている亀岡市の名木古木を貴重な財産として将来に引き継ぐため、府民の自然保全意識の高揚を図るための「写真標本の作成」「解説板の設置」を行う。	5,250	H7～9 3ヶ年	
			H7：2,550		
			H8：1,500		
			H9：1,200		
亀岡市	亀岡の自然ふれあい推進事業	亀岡市内には、京都の自然200選選定地や亀岡市の名木・古木等があり、地元の人々に親しまれている。本事業では、それらの亀岡を代表する自然環境をフィールドとして、身近な自然とのふれあいにより、自然環境保全の意識の高揚を図るため、「自然観察会」「水生生物調査」「ネイチャーゲーム」を行う。	586	H9～11 3ヶ年	
			H9：120		
			H10：233		
			H11：233		

亀岡市	亀岡・ふるさとの自然100選ふれあい推進事業	亀岡市内には、平の沢公園のオニバスや愛宕神社の森のムササビなどをはじめとして豊かな自然が数多くあり、「亀岡ふるさとの自然100選として選定作業」を行うとともに、これらをフィールドとした「自然観察会」や、ふるさとの自然をテーマにした「環境シンポジウム」を開催する。	2,380	H12~14 3ヶ年	
			H12: 400 H13: 500 H14: 1,480		
	地球環境子ども村・自然体験推進事業	地球環境子ども村の拠点となる活動ゾーンの整備と自然とのふれあい活動を行うことにより、子ども達の自然体験学習を推進するため、自然観察板や活動案内板の設置を行うとともに、自然体験学習を開催する。	1,698	H14~	
			H14: 1,698		
京北町	八丁馬場滝散策路整備事業	豊かな自然の宝庫である八丁には、シャクナゲ(町の花)の群落をはじめとして、馬場の滝や伏条台杉など貴重な自然が残っており、この優れた自然にふれあい、親しんでもらうことにより自然の雄大さや重要性を認識してもらうとともに、保全意識の高揚を図るために「散策路の整備」を行う。	1,500	H11 1ヶ年	
			H11: 1,500		
	片波川源流域ふれあい推進事業	京都府第1号として指定された片波川源流域自然環境保全地域の伏条台杉群など、ふるさとの優れた自然にふれあうとともに、保全意識の高揚を図るための現地指導者を養成するため、「インストラクター(自然観察ガイド)の養成研修」、「観察コースの調査・設定」、「リーフレットの作成」等を実施する。	1575	H12~14 3ヶ年	
			H12: 500 H13: 750 H14: 325		
園部町	小向山の自然ふれあい事業	中世紀から城と共生してきたこむぎ山は、市街地の身近な自然のふれあいの場として親しまれている。このこむぎ山を自然体験ゾーンと位置付け、自然の素晴らしさ、大切さを実感する場所として自然保護意識の高揚を図るため、「枯損木の整理」、「散策路の設置」、「自然観察会」等を行う。	5,500	H9~11 3ヶ年	
			H9: 2,500 H10: 2,500 H11: 500		
八木町	城山自然遊歩道等整備事業	身近な自然散策の場である城山は、八木城跡とも呼ばれ、京都の自然200選に選定されるなど、豊かな歴史の残る地域である。本事業では、城山の自然とのふれあいを推進するため、「自然観察会の開催」、「啓発資料の作成」、「清掃等の保安全管理」、「自然遊歩道整備」、「案内板の設置」を行う。	3,150	H7~9 3ヶ年	
			H7: 1,550 H8: 800 H9: 800		
福知山市	福知山市の名木選定事業	身近にある豊かな自然の象徴である古木名木について、市民が親しめるよう市の名木として選定し、市民にこれを周知し身近な緑、自然環境の保全意識の向上を図るため「紹介冊子」を作成する。	1,500	H14~	
			H14: 1,500		
大江町	由良川自然ふれあい事業	京都の自然200選選定の「オの神のフジ」等由良川流域の自然をテーマに、訪れる府民とのふれあいを促進するための遊歩道整備、啓発チラシを作成する。	2,000	H6 1ヶ年	
			H6: 2,000		
宮津市	世屋高原ふれあい推進事業	世屋高原のブナ林は、近畿有数の広がりを持ち、多様な動植物の宝庫である。また、近隣に広がる大フケ湿原は、貴重な動植物が生息し、高原一帯の変遷を知ることでもできる貴重な場となっている。この世屋高原の豊かな自然にふれ親しんでもらうことにより、その重要性を認識してもらうとともに、自然観察などの場とするため、「散策路の整備・管理」、「自然観察会の開催」及び「シンポジウムの開催」を行う。	4,339	H11~13 3ヶ年	
			H11: 1,500 H12: 1,900 H13: 939		
加悦町	加悦町ツバキの戸籍簿作成事業	樹齢1200年といわれるクロツバキは『滝の千年ツバキ』と呼ばれ、京都府の天然記念物に指定され、また京都の自然200選にも選定されるなど日本屈指のツバキである。本事業ではこのツバキをシンボルとして自然環境保全意識の高揚を図るため、「ツバキ調査」、「ガイドブックの作成」を行う。	404	H9 1ヶ年	
			H9: 404		
大宮町	ブナ林ふれあい推進事業	宮津市の世屋高原と大宮町の内山にかけて広がるブナ林は、多様な動植物が生育・生息する自然の宝庫であり、この豊かな自然の保全と活用をテーマにしたシンポジウムの開催と自然観察会を開催する。	600	H11・14 2ヶ年	
			H11: 300 H14: 300		

網野町	海浜植物ふれあい推進事業	網野町には京都の自然200選に選定された『琴引浜』に代表される風光明媚な海岸線がある。この海岸線には地域の住民によって大切に守られ、親しまれてきたトウテイラン等の注目すべき海浜植物が群生している。本事業ではそれら海浜植物を紹介することにより、自然環境保全意識を高めるため、「自然保護啓発用図書」を作成する。	2100 H9: 2,100	H 9 1ヶ年	
	琴引浜ふれあい推進事業	琴引浜は「鳴き砂」として有名で多数の人々に親しまれるとともに、貴重な自然が残されている砂浜であり、この優れた自然を紹介し保全意識の高揚を図るために、啓発パンフレットを作成する。	525 H11: 525	H 1 1 1ヶ年	
	ふるさとの野鳥ふれあい推進事業	野鳥観察の好適地である琴引浜及び離湖周辺において、野鳥観察の手助けをすることで地域住民等の自然環境保全意識の高揚を図り、自然豊かな地域づくりを推進することを目的、野鳥生息生態調査結果を基に、「野鳥観察ハンドブック」を作成する。	913 H14: 913	H14 1ヶ年	

合計	24事業 16市町 71,734千円				
内訳	H 6	2事業 2市町	3,400		
	H 7	6事業 5市町	10,000		
	H 8	7事業 6市町	6,918		
	H 9	9事業 8市町	10,574		
	H 1 0	4事業 4市町	12,533		
	H 1 1	7事業 7市町	7,058		
	H 1 2	4事業 4市町	5,300		
	H 1 3	5事業 5市町	7,538		
	H 1 4	8事業 7市町	8,413		

(注)備考欄中、 =プラン事業、 =ソフト事業、 =ハード事業